

平成30年8月21日

各位

日本機械輸出組合  
理事 南塚 誠一

「激変するインドの最新ビジネス事情」

～日印合弁事業、海外プラント市場での協業及びM&Aの可能性～

貴社、ますますのご隆昌慶賀に存じます。

さて、政府予測では2018年度GDP7.5%増と力強い経済成長を示すインド。IMFは、インドがグローバルな経済成長の約15%を占め世界経済を牽引しているとする報告をまとめています。米中の貿易戦争、米国の「インド太平洋戦略」におけるインドの組み込み等を背景に、日本企業にとっては「市場」として、また中国に代わる「グローバルな生産基地」として、世界最大の民主主義国家であるインドへの関心が日に日に増して来ています。

そうした中、当組合では、東京大学・大学院経営学部研究科 ものづくり研究センター 名誉指導員 伊藤 洋氏より、インドの最新ビジネス事情についてご講演いただくことと致しました。電気自動車(EV)やUber等のライドシェアサービス等急速に変貌を遂げる自動車市場等を中心に、インドの産業実態や、日本企業が今後インドで重点的に取り組むべき分野等についてご講演いただきます。

また、インドの税務、会計、法律を熟知しており100社を超えるドイツ企業のインド進出を支援し60年の歴史を誇る地場発祥のコンサルタント兼会計士事務所からは、インドの専門家から見たインド企業との合弁事業、海外プラント市場での協業及びインド企業買収等に関する留意点、日本企業にとって大きな関心があるEXIT Policyの最新動向、また得意分野である移転価格税制の最新動向に関してご講演いただきます。同事務所は日本企業との関連では難しいインド企業の工場買収をまとめた実績があります。また、第一号の新幹線の建設が決まっており、中近東、アフリカへの貿易の重要拠点となるインド西部マハラシュトラ州、グジャラート州に特に強く日本企業にとっては今後頼りがいのある存在になることは必定です。

つきましては、業務ご多忙とは存じますが、ご参加頂きたくご案内申し上げます。

なお、ご参加ご希望の向きは、準備の関係等もありお手数をおかけしますが、9月10日(月)までに申込み頂きたくお願い申し上げます。また、会議室のスペースの関係等もあり、定員を40名とさせていただきますので、併せてご理解のほどお願い申し上げます。

敬具

## 記

日時：2018年9月12日（水）15：00～17：00

場所：日本機械輸出組合 第一会議室（港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 4階）

[http://www.jmcti.org/planhomepage/M\\_index.htm](http://www.jmcti.org/planhomepage/M_index.htm)

議題1．講演「注目集まるインドの自動車産業の最新動向 新政権で期待される未来」（30分）

講師：東京大学・大学院経営学部研究科 ものづくり研究センター 名誉指導員 伊藤 洋氏

議題2．講演「インドから見た日印合弁事業、M&A等に関する留意点」（70分）

講師：インドコンサルタント兼会計士事務所 SKP 社

Tanwir A. Shirolkar (Mr.) /Partner Transaction Advisory Service（経歴は添付参照）

※日本人公認会計士による逐次通訳での講演となります。

議題3．コメンタリー（10分）

講師：West Bridge Asia Partners 社 代表取締役 西橋 時男氏

（Senior Adviser for SKP）

議題4．質疑応答、意見交換（10分）

◆申込方法：当組合ホームページからオンライン申込をクリックしてお申込み下さい。

<http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/index.htm>

◆参加費： 組合員は無料

◆キャンセル方法：2018年9月10日（月）までにメールにてご連絡下さい。

事務局/お問合せ先 日本機械輸出組合 プラント業務グループ（担当：南塚、田平、田中）

TEL：03-3431-9808 / Eメール [tanaka@jmcti.or.jp](mailto:tanaka@jmcti.or.jp)

以上